

令和元年度 指定管理施設運営状況評価表

1. 施設の概要

| | | | |
|-----------|--|------------------------|--|
| 施設の名称 | むつ市早掛レイクサイドヒルキャンプ場 | | |
| 指定管理者 | 団体名 | むつ商工会議所 | |
| | 代表者 | 会頭 其 田 桂 | |
| | 所在地 | むつ市大字田名部字小平館の内尻釜45番地18 | |
| 指定期間 | 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間） | | |
| 指定管理業務の概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民が自然とふれあい、心身の健康増進を図るため、市民参加型のイベントを実施し、地域住民が交流しながら自然と親しむ場を提供する事業。 ・周遊型観光の促進を図るため、観光施設の案内、観光情報の発信、地場製品のPRを積極的に実施し観光客のリピーター化の促進を図る事業。 ・常に清潔・安全・快適な施設を提供するための維持管理業務。 | | |

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

| 区 分 | 計 画 額 ① | 実 績 額 ② | 増 減 (②-①) |
|------------------|--------------|---------|-----------|
| 収入合計(A) | 10,729 | 11,141 | 412 |
| うち利用料金額 | 3,255 | 3,907 | 652 |
| うち指定管理料 | 7,149 | 7,205 | 56 |
| 支出合計(B) | 10,729 | 9,806 | ▲923 |
| うち人件費 | 2,916 | 2,878 | ▲38 |
| 収支差(A-B) | 0 | 1,335 | 1,335 |
| 市への納入金 | 0 | 0 | 0 |
| 計画額と比較した実績額の増減理由 | 利用増に伴う収入の増加。 | | |

3. 施設利用の状況

単位：人

| | 区 分 | 計 画 ① | 実 績 ② | 増 減 (②-①) |
|--|--------|-------|-------|-----------|
| 利用者数 | 有料利用者数 | 5,600 | 6,107 | 507 |
| | 無料利用者数 | 900 | 620 | ▲280 |
| 利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施 (有)・無 ・ドライバーが欲しい。(オープンイベント) (対応：購入配置) ・ケビンハウス2階手摺の間隔が広いのではないかと。 (対応：乳幼児の利用に際して注意喚起するとともに対策を検討中。) | | | | |

4. 自主事業の実施状況

単位：人、千円

| 事 業 名 | 利 用 者 数 | 収 入 | 支 出 |
|-----------------|---------|-----|-----|
| オープンイベント(無料開放) | 159 | 0 | 0 |
| キャンプ場・バーベキューまつり | 152 | 197 | 447 |
| | | | |

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価（A：優良 B：適正 C：要改善）

評価基準 A（優良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果があった。

B（適正）：計画された業務水準を概ね達成した。

C（要改善）：計画された業務水準を達成できなかった。

| 評価項目 | 自己評価 | 市の評価 |
|---------------------------------|------|------|
| (1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況 | | |
| ①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。 | A | B |
| ②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。 | A | B |
| ③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。 | A | B |
| ④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。 | A | B |
| (2) 利用促進に関する取組み状況 | | |
| ①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。 | A | B |
| ②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。 | A | B |
| ③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。 | B | B |
| (3) 効率性の向上に関する取組み状況 | | |
| ①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。 | A | A |
| ②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。 | A | B |
| ③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。 | B | B |
| (4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況 | | |
| ①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。 | B | B |
| ②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。 | A | A |
| ③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。 | A | B |
| ④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。 | A | B |
| (5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況 | | |
| ①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。 | A | B |
| ②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。 | A | B |
| ③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。 | A | B |
| ④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。 | B | B |

6. 指定管理者総合評価 ㊦自己評価をAとした項目の内容及びCとした項目の改善策を記載すること。

令和元年度は、ゴールデンウィーク期間の利用者増がそのまま年間の利用増を押し上げる結果となり、利用者で931人と、利用料金で638,900円の増と、いずれも過去最高となった。

自主事業について、オープンイベント（無料開放）は公表前から問い合わせがあるなど好評で、BQ祭りと合わせ重点事業として定着してる。また、閑散期のケビンハウス平日利用を促進するため、地場産品を贈呈する「利用促進キャンペーン」は、重点事業として成長させていきたい。

広報活動は、主に会議所会報やFMアジュール、広報むつなどを利用する他、インターネットの会員サイトを経営する事業者と提携しておこなった。

施設についてはトイレの清潔を第一に、景観の保全のための清掃作業や草刈りなどの日常業務に加えて、ケビンハウスに対してこまめに塗装作業や修繕など自ら行ない、利用者が快適に利用できるよう整備を行っています。

7. 市の所管課総合評価 ㊦市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

日々、設備・備品の状態を確認し、早めに自前で修復することで、施設の維持管理経費を抑えていることは高く評価できる。また、5月の大型連休が長期間であったこともあるが、入り込み数が大幅に増えたことは、常に利用者目線で施設運営をしていることのあらわれであると思われる。今後は、旅行会社へのセールス等も含め、首都圏等に広く情報発信していただきたい。